

## 『迷う』

準備するもの 教科書 328ページ～339ページ

- ◎ まずは「迷う」を音読してみましょう。音読しながらわからない言葉に線を引きましょう。  
わからない言葉を書いて、辞書で意味を調べましょう。

言葉	意味

◎ 始めから読み直してみましょう。

(1) 「迷う」を書いたのは誰ですか。

(2) 「迷う」のジャンルは何ですか。  
※ジャンルとは「物語」や「説明文」等です。

p 40～p 42も参考にしましょう。

(3) 「迷う」を読んだ感想を書きましょう。

(4) 漢字ドリルの

一番をやりましょう。

◎ 教科書32ページから33ページまでを読みましょう。

- (1)筆者の日高さんは、「迷う」をしようかじしていましょう。「迷う」「迷わない」事例を分けて、それぞれに対する筆者の考えを表にまとめましょう。

事例	筆者の考え方
迷う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フランス人のメニュー選び。</li> <li>・ 選ぶ楽しみがある。</li> </ul>
迷わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

(2)自分が「迷う」とは、「どんな」とですか。

その「迷う」に対する自分の考えもあわせて書きましょう。

(3)筆者は「迷う」と「迷わない」を考えているのでしょうか。教科書の文章から考えをまとめてみる」を一文で書きなさいましょう。

(4)筆者の考えに対して、自分はどうのよいか書きなさい。

(5)今日の学習をふりかえりましょう。(「考えた」と、「思ひた」となど)

(6)漢字ドリル

( )番をやりましょう。